

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エージーピー

コード番号 9377 URL <http://www.agpgroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 学

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 金子 晋也

TEL 03-3747-1631

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,381	1.5	129	169.0	118	239.8	66	310.5
24年3月期第1四半期	2,346	△2.7	48	△38.3	34	△45.0	16	68.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 64百万円 (267.3%) 24年3月期第1四半期 17百万円 (58.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.78	—
24年3月期第1四半期	1.16	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,155	5,718	51.3
24年3月期	11,583	5,752	49.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,718百万円 24年3月期 5,752百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,073	△0.2	463	9.2	420	12.0	132	10.4	9.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上見積りの変更・修正再表示「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	13,950,000 株	24年3月期	13,950,000 株
25年3月期1Q	1,857 株	24年3月期	1,857 株
25年3月期1Q	13,948,143 株	24年3月期1Q	13,948,143 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として厳しい状況が続くなか、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務危機を巡る不確実性の高まりや、中国経済の成長鈍化、電力供給の制約など、景気が下押しされるリスクが存在しています。

一方、航空業界は、昨年大きく影響を受けた東日本大震災や原子力災害に伴う航空需要の減少からは回復しつつあり、航空各社による増便や路線の開設、本邦 LCC の本格就航など、拡大基調に転じるとともに競争環境が激化しております。

このような状況下、当四半期の売上高は、動力事業では、前年同期に震災などの影響を受けた、成田空港をはじめとする国際線の回復に伴う販売増があり、12 億 22 百万円と前年同期比 80 百万円 (7.1%) の増収となりました。整備事業では、前年同期に受注した関西空港における手荷物搬送設備の補修工事の減等により、8 億 33 百万円と前年同期比 1 億 27 百万円 (13.3%) の減収となりました。付帯事業では、フードコート販売の増や格納庫内の航空機用電源装置更新工事の受注等により、3 億 25 百万円と前年同期比 81 百万円 (33.3%) の増収となりました。

以上により、売上高合計は 23 億 81 百万円と前年同期比 34 百万円 (1.5%) の増収となりました。

営業費用につきましては、効率的な人材運用による人件費の削減や減価償却費の減等により 22 億 51 百万円と前年同期比 46 百万円 (2.0%) の減となりました。

この結果、営業利益は 1 億 29 百万円と前年同期比 81 百万円 (169.0%) の増益、経常利益は 1 億 18 百万円と前年同期比 83 百万円 (239.8%) の増益となり、当四半期純利益は 66 百万円と前年同期比 50 百万円 (310.5%) の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度（以下「前期」という）末比 2 億 12 百万円 (4.1%) 減少の 49 億 69 百万円となりました。これは、現金及び預金が 30 百万円、受取手形及び売掛金が 3 億 14 百万円それぞれ減少し、仕掛品が 1 億 3 百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前期末比 2 億 16 百万円 (3.4%) 減少の 61 億 86 百万円となりました。これは、主に有形固定資産が 2 億 6 百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前期末に比べて 4 億 28 百万円 (3.7%) 減少して 111 億 55 百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前期末比 2 億 50 百万円 (13.9%) 減少の 15 億 61 百万円となりました。これは、営業未払金が 83 百万円、未払法人税等が 55 百万円、未払金や未払費用等その他の流動負債が 1 億 11 百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前期末比 1 億 44 百万円 (3.6%) 減少の 38 億 75 百万円となりました。これは、長期借入金が 1 億 45 百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前期末に比べて 3 億 94 百万円 (6.8%) 減少して 54 億 36 百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前期末に比べて 33 百万円 (0.6%) 減少して 57 億 18 百万円となりました。これは、当四半期純利益および剰余金の配当を加減算した結果、利益剰余金が 30 百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績見通しにつきましては、動力事業および付帯事業においては、概ね堅調に推移していること、整備事業においては、今後、大型の補修工事の受注が見込めることから、現時点では期初の業績予想を変更していません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第 1 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,133,621	2,103,192
受取手形及び売掛金	1,527,996	1,213,115
有価証券	890,779	890,921
商品及び製品	72,624	44,940
仕掛品	14,109	118,012
原材料及び貯蔵品	275,665	312,121
その他	266,586	286,931
流動資産合計	5,181,383	4,969,235
固定資産		
有形固定資産		
構築物	8,655,278	8,649,095
減価償却累計額	△6,581,605	△6,674,085
構築物(純額)	2,073,673	1,975,010
機械及び装置	7,888,852	7,901,702
減価償却累計額	△6,082,265	△6,139,073
機械及び装置(純額)	1,806,587	1,762,628
その他	1,932,930	1,936,748
減価償却累計額	△1,176,658	△1,212,479
その他(純額)	756,272	724,269
土地	110,608	110,608
建設仮勘定	458,032	426,614
有形固定資産合計	5,205,173	4,999,130
無形固定資産		
その他	51,422	47,906
無形固定資産合計	51,422	47,906
投資その他の資産		
その他	1,152,581	1,145,832
貸倒引当金	△6,600	△6,600
投資その他の資産合計	1,145,981	1,139,232
固定資産合計	6,402,576	6,186,269
資産合計	11,583,960	11,155,504

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	466,378	382,732
未払法人税等	82,053	26,552
その他	1,263,491	1,151,729
流動負債合計	1,811,923	1,561,014
固定負債		
長期借入金	2,307,700	2,162,475
退職給付引当金	1,457,125	1,482,068
資産除去債務	32,152	32,240
その他	222,659	198,809
固定負債合計	4,019,637	3,875,593
負債合計	5,831,560	5,436,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,038,750	2,038,750
資本剰余金	114,700	114,700
利益剰余金	3,598,943	3,567,959
自己株式	△630	△630
株主資本合計	5,751,762	5,720,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	636	△1,883
その他の包括利益累計額合計	636	△1,883
純資産合計	5,752,399	5,718,895
負債純資産合計	11,583,960	11,155,504

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,346,665	2,381,290
売上原価	2,103,808	2,061,871
売上総利益	242,856	319,418
販売費及び一般管理費	194,678	189,816
営業利益	48,178	129,602
営業外収益		
受取利息	77	413
受取配当金	434	769
保険事務手数料	352	345
その他	867	146
営業外収益合計	1,731	1,675
営業外費用		
支払利息	15,086	12,523
その他	—	420
営業外費用合計	15,086	12,943
経常利益	34,823	118,333
特別損失		
固定資産除却損	30	1,773
特別損失合計	30	1,773
税金等調整前四半期純利益	34,793	116,559
法人税、住民税及び事業税	6,956	22,278
法人税等調整額	11,600	27,628
法人税等合計	18,557	49,906
少数株主損益調整前四半期純利益	16,235	66,653
四半期純利益	16,235	66,653

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,235	66,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,227	△2,519
その他の包括利益合計	1,227	△2,519
四半期包括利益	17,462	64,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,462	64,133

(3) 継続企業の前提に関する注記  
当該事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,141,264	961,336	244,064	2,346,665
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,769	1,769
計	1,141,264	961,336	245,834	2,348,435
セグメント利益	46,873	111,751	52,679	211,304

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額  
及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	211,304
全社費用（注）	△163,125
四半期連結損益計算書の営業利益	48,178

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,222,236	833,671	325,383	2,381,290
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,371	1,371
計	1,222,236	833,671	326,755	2,382,662
セグメント利益	134,146	79,978	75,168	289,292

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	289,292
全社費用(注)	△159,690
四半期連結損益計算書の営業利益	129,602

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
当該事項はありません。